



令和2年度 清水小学校だより

令和3年3月1日発行

# 清水の子

文責 校長 沖島 宏幸

しっかり考える子 ・ 自らよく行う子 ・ すこやかな子

## それぞれの春…成長の喜び



早いもので、今日から3月。朝方「ホーホケ」という声、鶯の初音で幸せな目覚め。歌詠み鳥といわれるように美しい声で春を告げる鶯ですが、毎年鳴き始めの頃はどの聞いても「ホーホケキョ」とは聞こえないようです。また、その年その年で、なかなかうまくならなかったり、鳴き声に特徴があったりと様々です。しかし、ふと気がつくと歌詠み鳥の名の通り、素晴らしい歌声を聞かせてくれるようになるのです。

学校にとって3月は別れの時であります。それと同時に、子どもの成長を確認し合う時でもあります。元気に登校してくる子どもたちの顔を見ていると、本当にずいぶん大きくなったものだと思います。6年生は、6年間の成長を確かめ中学校へと巣立っていきます。1年生は2年生に。それぞれの学年の子どもたちに「さすがもうすぐ〇年生」と声をかけたくくなります。

人間は誰もがよくなりたいたいと思っているから素晴らしいのです。子どもたちの成長は、早い遅いがあったり、親や教師の期待と違う場合があったりするかもしれませんが、しかし、どの子もその子に合った成長を確かにしているのです。

「二本（ふたもと）の梅に遅速を愛すかな」という蕪村の句のように、私たち教師も保護者の皆様も、子どものそれぞれの成長を喜びましょう。そして、次のステップへと進んでいく子どもたちの新しい春と一緒に応援していきましょう。



## コミュニケーション能力？



「遊びに入れて！」という言葉から何を連想されるでしょうか？最近の子どもの中で、あまり聞かれなくなった言葉です。結果、同学年または異学年の仲間が遊んでいるのを見て、自分から「私も、遊びに入れて！」と言えずに、近くでじっとしている子どもが増えているそうです。誰かが声をかけてくれるまで、いつまでも待っているのです。声がかからなければ、一人遊びを続けるしかありません。自分の意志を出せない子が増えています。本校の子どもたちの遊びの様子を観察していても、同じような傾向が見られます。

一方で、ドッジボールやハンドベースボールをやっている時、微妙な判定でトラブルになることがあります。最後はじゃんけんできめるという自分たちでつくったルールをきちんと守り、泣きながら遊びに参加し続ける子どももいます。自分で感情をコントロールできているパターンです。

今の子どもはコミュニケーション能力が不足しているといわれ、その原因は様々考えられていますが、私はコミュニケーションの機会を奪った大人の方にあるのではないかと考えています。例えば、家族との会話不足、テレビやゲームへの依存生活、外遊びの激減等で自分で意志を伝える必要のない生活をしています。自分の意志を伝える能力も「生きる力」として身に付ける「学力」の一つだと思います。

子どもの言葉・・・大人の質問に「うん」と答えるだけ？ 相手の様子で心を察知するのもコミュニケーション能力の一つです。さてさて大人のコミュニケーション能力は？

## 3月の主な行事予定

- 15日(月) 卒業式総練習 ありがとう大掃除週間(23日まで)  
17日(水) 卒業式式場設営  
18日(木) 第17回卒業証書授与式(5・6年生)  
20日(土) 春分の日  
24日(水) 終了式 離任式  
25日(木) ~春季休業(4月5日まで)



※ 先日もプリントでお知らせしましたが、卒業式の在校生の参加は、5年生のみとなります。ご了承ください。

※ 例年行われています「五校会主催餅つき」は、中止となっています。

◎ あくまでも予定です。変更の場合は、お知らせします。

## 給食費の調整について

先日お知らせした3月の給食費についてですが、普段の徴収金額より多くなっています。これについて、一番給食回数の多い学年(191回)を例にお話しします。

① 年度当初の予定給食回数は、188回でしたが、実際には191回実施していて予定より3回多くなっています。

1食あたり230円で設定されていますので、 $230円 \times 3回 = 690円$

② 4月、5月、7月の1回あたりの給食費が、10円前後多くなっており、この3か月に給食を37回実施しています。 $10円 \times 37回 = 370円$

$① + ② = 1,060円$

普段の徴収金額と合わせると、 $3,900円 + 1,060円 = 4,960円$

この金額になりますが、できる限り少なくなるように調整を行い、 $4,800円$ を徴収することにしました。徴収期限を、支払いの関係上、3月5日(金)でお伝えしています。以上、よろしく申し上げます。

## うれしいですね、がんばっている子どもたち

— 子どもたちの校外での活躍 — ※ 敬称略

「子ども県展」	小学4年	絵画の部	特選	谷○	由○(4年)
	小学4年	版画の部	特選	○手	○(4年)
「西日本読書感想画コンクール」			佳作	井○	渚(4年)
「全国かきぞめ競書大会」			観峰賞	○	世○叶(5年)

